

自昭和十二年十一月十三日
至昭和十二年十一月十五日

四里橋附近戰鬥詳報
廣陳鎮

第一號

步兵第一百五十聯隊
小山

2142

四里橋 附近戰鬪詳報

步兵第百五十聯隊長

陸軍歩兵中佐 山本重忠

第一戰鬪前ニ於ケル彼我形勢ノ概要

一 附圖第一ノ如シ

十一月十二日夜、衙前鎮ニ宿營シタル聯隊ハ十三日未明該地ヲ出發シ新倉鎮ニ集結シ待機中午後三時二十分左記旅團命令ヲ受領ス

步兵第百二十八旅團命令於十一月十二日午後三時

一 敵情ハ別ニ示セル如シ

二 旅團ハ當面ノ敗殘ノ敵ヲ壓迫シツ、新倉鎮一

四里橋一廣陳鎮道ヲ廣陳鎮ニ向ヒ進出シ

尚一部ヲ以テ吉字圩以北ノ敵陣地ヲ偵察セン
トス

三 歩兵第百五十聯隊第ニ大隊(第七中隊及工兵小隊欠)ハ前衛トナリ當面ノ敵ノ一部ヲ驅逐シツツノ

旅團ノ進路ヲ廣陳鎮ニ向ヒ前進スヘレ
 特ニ秋山旅團ト連絡スルヲ要ス
 四 爾余ハ左記序列ヲ以テ本隊トナリ前衛ノ後方ニ
 百米ヲ續行スヘレ

165/150i
 DTL ☆ 150iノ残余 113iノ主力

五 余ハ本隊ノ先頭ニ在リテ前進ス

旅團長 奥少將

第二戰鬪經過ノ概要

一 右命令ニ基キ旅團司令部ノ直後ヲ留ITL 4C(3) IMg 1/2 IA 1/4ノ
 順序ヲ以テ前進中午後四時頃ヨリ前方及左側方ニ
 方リ緩徐ナル銃聲ヲ聞キツ、行進ス此頃廊下鎮
 ニ派遣シアリレ第七中隊ノ一ハ隊復歸ス
 午後五時ヨリ各隊ニ疎開前進ヲ命シ敵情ヲ偵察セシツ
 ツ前進中午後六時稍前四里橋東方約一〇〇〇米ニ達スルヤ

前方及左側方ヨリノ射撃ハ俄然猛烈ヲ極ムルニ至レリ
同時頃友軍ノ一部隊ハ南方五百米附近ヲ四里橋向
ヒ前進中ナルヲ見ル

此ノ頃前衛ヨリノ報告ニテ四里橋東端ノ橋梁ハ破壊セ
ラレ同地附近ニハトーチカ陣地アリ 其兵力ハ約二
ケ中隊ト判断セラル 前衛ノ前方ニハ歩兵第六十
六聯隊ノ一部展開戦闘中ナルヲ知ル

前衛ハ歩兵第六十六聯隊ノ右ニ連繫シ獨斷當面
ノ敵ヲ攻撃ス

依テ聯隊長ハ前面ノ敵陣地ニ對シ其左側背ヨ
リ之ヲ夜襲スル場合ヲ顧慮シテ乍候ヲ派遣シテ
リークノ渡河点及舟筏ヲ搜索セシメ第一機關
銃中隊(シムナク)ヲ招致シテ左側掩護ニ任セシム
前衛モ亦リークノ凹角ニ入り攻撃ヲ加カムルモ
戦況ヲ發展セシムル能ハス渡河材料ナクリークヲ

距テ、近ク敵ト對峙スルノ已ムヲ得サルニ至レリ
歸來セル乍候ハ橋梁ナキ報告ヲナセリ依テ新倉
鎮ヨリ民船一隻ヲ徵發ス

茲ニ於テ明拂曉此ノ敵ヲ正面ヨリ強襲シ戰況ヲ
發展セシメントシテ工事ヲ施シテ機ノ至ルヲ待チ
アリシカ午前三時二十分迄旅團命令ヲ受領ス

歩兵第百二十八旅團命令

十一月十四日午前三時
於完善橋

一、四里橋ノ敵ハ尚頑強ニ抵抗シツキアリ

二、旅團ハ一部ヲ以テ前面ノ敵ニ對セシメ主力ハ敵背
後ニ進出ノ目的ヲ以テ先ツ三官堂ニ兵力ヲ集
結セントス

三、前衛ハ一部ヲ殘置シ歩兵第百二十七旅團ハ攻撃
部隊ニ協力セシメ其主力ハ旅團主力ニ續行ス
ハレ

四、旅團主力ハ歩兵第百十五聯隊、旅團司令部、歩兵

第百五十聯隊ノ順序ニ午前四時現在地出發三官
堂ニ向ヒ前進スヘシ

五、奈ハ歩兵第百十五聯隊ノ直後ヲ前進ス

旅團長 奥少將

右命令ニ基キ第六中隊ヲ殘置シ旅團ノ轉進ヲ
掩護セシメ曉暗ヲ衝イテ完善橋ニ集結シ前衛
タリシ第一大隊ノ來着ヲ待ツ 同時第六中隊ヨ
リ山田准尉連絡ニ來リシテ以テ聯隊長ハ爾後ノ行動ニ
就キ所要ノ指示ヲ與フ

午前七時集結ヲ完了シ直ニ出發シ迂餘曲折狹隘
ナル道路ヲ三官堂ニ向ヒ前進シ午前九時頃同地ニ到
着シ集結ヲ了リ炊爨セシム

茲ニ於テ聯隊ハ四里橋方面ニ對スル敵情地形ヲ搜索
スヘキ旅團要旨命令ヲ受領シ尤記聯隊命令ヲ
下達ス

歩兵第百五十八聯隊命令 十一月十四日午前十時
於三官堂

敵ハ依然四里橋ヲ固守シアルモノ如レ
旅團ハ依然前任務ヲ達成シタメ當面ノ敵情地
形ヲ偵察ス

二 聯隊ハ旅團命令ニ基キ三官堂―四里橋西北方
ニ料ノクリーク交叉點陸宇軒西端ヲ連ヌル線
以南ノ敵情並ニ地形ヲ偵察セントス

三 服部准尉ハ將校作候トナリ三官堂―四里橋ニ
通スル進出路並ニ四里橋ノ敵情ヲ搜索スヘシ
四 余ハ三官堂南端ニ在リ

聯隊長 山本歩兵中佐

正午稍過キ左記旅團命令ヲ受領ス

歩兵第百五十八旅團命令 十一月十四日正午
於三官堂

一 四里橋附近ノ殘敵ハ昨夜來頑強ニ抵抗シアリ
歩兵第六十六聯隊第一大隊ノ中隊及歩兵第百

五十聯隊ノ第六中隊ハ目下「リ」リ「ク」ヲ距テ、此敵
ト相對峙シアリ

二旅團ハ依然前任勢ヲ續行セントス

三歩兵第百五十聯隊（第四中隊ヲ欠キ歩兵第

六十六聯隊第一大隊ノ「リ」中隊及後備山砲兵

中隊ヲ屬ス）ハ四里橋ノ敵ヲ北方ヨリ包圍撃滅

シタル後該村ヲ掃蕩シ廣陳鎮ニ向ヒ前進スヘレ

情況ニ依リ旅團一部ヲ「リ」之ニ協力セシム

四歩兵第百十五聯隊（第十中隊ヲ欠其他如故）ハ

近ク四里橋北方地區ヲ経テ廣陳鎮ニ向ヒ進出

スヘレ

前進ノ時機ハ午後一時ト豫定スルモ更ニ別命ス

五歩兵第百十五聯隊ノ第十中隊歩兵第百五十聯

隊第四中隊ハ豫備隊トス

六余ハ豫備隊ト共ニ歩兵第百十五聯隊ヲ後方ヲ前
4

進ス

旅團長

奥少將

右命令ト共ニ師團ヨリ折疊舟一ツヲ四里橋より五里橋於テ配
属セラルヘキヲ知リテ記聯隊命令ヲ示達ス

歩兵第百五十聯隊命令十月十四日午後一時

一敵情既ニ知レル通り

旅團ハ依然前任旅ヲ續行ス

ニ聯隊(第四中隊ヲ欠キ歩兵第十六聯隊第一大隊

ノニケ中隊及後備山砲兵中隊ヲ属セラルハ四里

橋ノ敵ヲ北方ヨリ攻取レ之ヲ撃滅シタル後廣陳

鎮ニ向ヒ前進セントス

三第ニ大隊(第五、第六中隊欠)ハ前衛トナリ本隊

ノ前方三百米ヲ三官堂ー四里橋ー姫姑菴道ヲ

先ツ姫姑菴ニ向ヒ前進セントス

爾余ノ諸隊ハ本隊トナリテ記順序ヲ以テ前衛ノ後

方ヲ前進スヘシ

15 56 12 18
3 5 13 18
IMg RMg iA 2/5

五余ハ本隊ノ先頭ニ在リテ前進ス

聯隊長 山本歩兵中佐

下達法

各隊長ニ要旨ヲ傳ヘタル後命令更領者ヲ集メ

口達筆記セシム

6. 66部隊 BAsニハ傳令ヲシテ筆記セルモノヲ送達ス

午後一時三十分前進ヲ開始シ四里橋東北方約一料ノ
地点ニ至ル 其頃四里橋ノ敵ノ主力ハ既ニ退却シ尙
一部ハ同部落ニ在リテ我前進ヲ妨害シツツアリタル
ヲ以テ山砲兵中隊ノ配属ヲ解カレタリ 依テ第六中
隊及第一機関銃隊ヲシテ歩兵第六十六聯隊ノ一部ト
協力シ四里橋ヲ掃蕩セシメ聯隊主力ハ姫姑菴ヲ經テ廣

ク

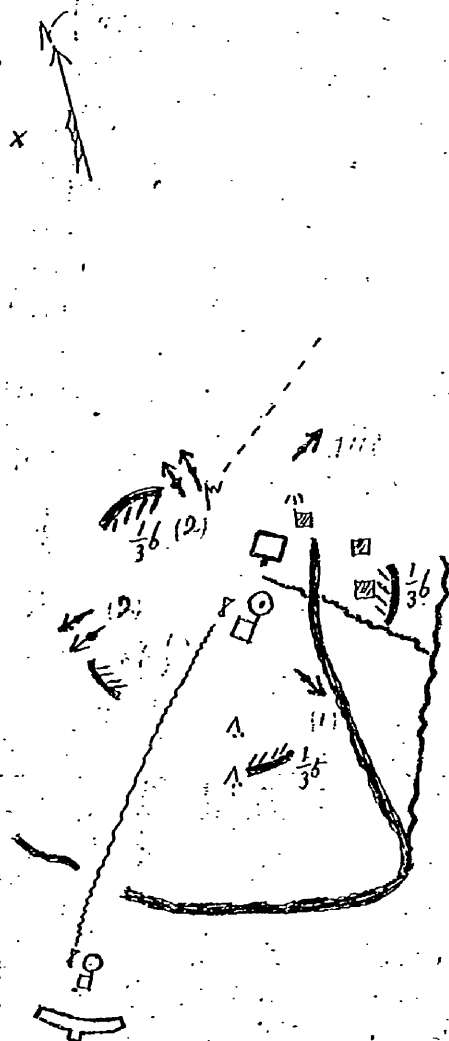
2151

陳鎮ニ向ヒ前進ス
 前衛ハ午後四時頃妮姑荅附近ニ於テ約四十ノ殘敵
 ト交戦シ之ヲ西方ニ撃退ス 續イテ前進中
 午後五時頃友軍ノ射撃ヲ受クルト夥シカリシ以
 テ一時停止シ撃ヲ止メノ號音ニ依リ之ヲ鎮靜セシ
 メタル後行進ヲ續行ス
 午後六時頃廣陳鎮北方約八百米ノ無名部落ニ進
 入セントスルヤ俄然敵ノ猛射ヲ受ケ
 前衛ハ獨斷此敵ヲ攻撃シ之ヲ壓迫シアリレカ敵
 火愈々猛烈ヲ極メ第三大隊本部ニ向ヒ前進中ノ大
 野主計少尉ハ午後六時五分遂ニ壯烈ナル戦死ヲ遂
 クルニ至レリ
 茲ニ於テ聯隊長ハ直ニ左記要旨ノ命令ヲ下達シ極
 カ前面ノ敵ヲ撃退シ努力ムルト共ニ四周ニ對シ警戒ス
 聯隊命令要旨 十一月十四日午後七時
於普照寺東北方

2152

一 彦陳鎮附近ノ敵ハ我進出ヲ頑強ニ抵抗シツ、アリ
目下戰線ハ彼此錯綜シアリ
二 聯隊ハ現在地附近ニ兵力ヲ集結シ明拂曉ノ攻
撃ヲ企圖ス

三 第三大隊（欠如部隊如故）ハ現在地附近ヲ確保
シ廣陳鎮方向ノ敵情地形ヲ搜索スヘレ
四 爾余ノ部隊ハタノ如ク位置シ工事ヲ施シ四周ニ對
シ至嚴ナル警戒ヲナスヘレ（現地指示）



五 旅團無線ハ現在地附近ニ通信所ヲ開設シ旅團司令部トノ連絡ニ任スヘシ
六 通信班ハ聯隊本部第ニ大隊間ノ有線連絡ニ任スヘシ

七 余ハ普照寺東北方五〇〇米地点ニ在リ

聯隊長 山本歩兵中佐

通信手ハ敵彈雨飛ノ中ヲ斷リ敵ニ通信網ノ構成ヲ了リ各隊ハ所命ノ如ク工事ヲ實施施レ至嚴タル警戒ヲナシ敵情地形ノ搜索ニ努メツ、アリ

午後十一時頃敵ハ第ニ大隊正面及聯隊本部南方ニ三百米ニ三中隊内外逆襲シ來リシモ之ヲ撃退ス 爾後敵ハ終夜射撃ヲ繼續セシカ 午前一時三十分頃西北方約ニ料附近ニ赤色信號彈ヲ見ル 各隊ハ之ヲ何等カノ徵候ナルヘシト人愈々警戒ヲ嚴シアリシカ 廣陳鎮方向ヨリスル射撃ノ外異狀ヲ認メス

無電ヲ以テ旅團トノ連絡ニ終夜努力セルモ應信ナク午前
六時頃ニ至ルモ隣接部隊ノ狀況不明ナル爲小澤少尉
ヲ將校ト候トシテ四里橋方面ニ派遣セリ

午前七時二十分頃中條少尉ハ西方ニ連絡ニ到リタル際
歩兵第六十六聯隊ノ下士官ト遭遇シ之ヲ聯隊長ノ
許ニ誘導シ該方面ノ狀況ヲ仔細ニ聽取シ師團ノ企圖
概要ヲ承知シ得タリ

茲ニ於テ左記聯隊命令ヲ下達ス

歩兵第六十五聯隊命令

十月十五日午前八時三十分
於普照寺東北方ヨリ

一 敵ハ廣陳鎮部落ニ在リテ依然抵抗ヲ持續シアリ
師團ハ此ノ敵ヲ包圍殲滅ス

二 聯隊ハ現在地附近ニ展開シ飛行機ノ爆撃ノ効
果ヲ利用シ之ノ敵ヲ撃滅セントス

三 第三大隊（欠如部隊如故ヲ附ス）ハ第一線トナリ
現在地附近ニ展開シ廣陳鎮東北角寺院附近ノ

敵ヲ攻撃スヘシ

四 聯隊機関銃ハ第ニ大隊ノ左翼ニ陣地ヲ占領シ同
大隊ノ攻撃ニ協カスヘシ

五 爾余ノ諸隊ハ豫備隊トス現在地部附近ニ位置スヘシ
六 余ハ暫ク現在地ニ在リ後第一線ノ後方ヲ進ク前進ス

聯隊長 山本歩兵中佐

下達法

大隊長ニ要旨ヲ下達シタル後命令受領者ヲ集メ
口達算記セシム

茲ニ於テ聯隊長ハ午前八時三十分第一大隊長ノ許ニ
至リ當面ノ情況ヲ詳ニ聴取アリタル際友軍飛行
機五機飛來セルヲ以テ直ニ之ト連絡シ廣陳鎮附近
敵部隊ノ爆撃ヲ要求ス

暫時ニシテ友軍飛行機ハ爆撃ヲ開始シ餌々タル爆音ハ
地軸ヲ揺カシ燦々タル自煙ハ天ヲ掩ヘリ 聯隊亦歩兵砲ノ

射撃ヲ引續キ攻撃ヲ開始ス

此ノ空地ヨリスル攻撃ニ敵ハ遂ニ南方ニ退却セリ

聯隊ハ廣陳鎮北方千米突附近ニ在ル旅團ノ位置

ニ集結ノ爲敵ヲ追撃スルコトナク午後一時廣陳鎮

南側ヨリ數箇所ノヨクトクヲ通過シ轉進セリ

午後四時頃旅團司令部ト連絡セル森下中尉小澤

小尉歸來シテ記要旨ノ旅團令令ヲ傳達ス

旅團命令要旨

一師團ハ西方ニ作戰スルコトナレリ

ニ歩兵第百五十聯隊ハ速ニ旅團ニ追及スヘシ

旅團長 奥少將

右命令ニ基キ部隊ヲ集結シ更ニ廣陳鎮西北方

約三軒ノ渡河点ニ至ル

第三 戦闘ニ影響ヲ及ボセル天候

氣象地形ノ狀態

一 天 候

日出

午前七時

日没

午後六時

其前後約四十分薄命ノ時期アリ

本戦闘間兩三日共天氣晴朗ニシテ風ナク戦

闘遂行上好都合ナリレカ敵敗残兵ハ到ル處放

火セル爲煙深ク低速レ中距離以上ノ視察展望シ

困難ナラレメタリ

朝タハ全ク微風ナク氣温ノ逆轉ヲ見ルコトアリ

二 地 形

戰場一帯ハ平地ナルモコクリーロ縦横ニ連リ加之橋

梁ニ乏シク其間ハ数米ヨリ十数米ニ及ヒ水深ハ

一五米以上アリ底ハ泥土ナルタメ徒涉困難ニシテ

部隊ノ行動上大ナル障碍トナリ戦闘遂行上大ニ

支障ヲ來セリ

又附近一帯ハ楊樹竹林多ク落葉セス展望視察
ハ困難ナリ

部落ハ新倉鎮廣陳鎮ヲ除ク外地ノモノニ
類似シ燃焼シ易シ

第四交戦セシ後我ノ兵力團隊號
將帥ノ氏名

一友軍

歩兵第百五十聯隊本部

通信班

第三大隊

第四中隊

第一機關銃中隊（一小隊欠）

縣隊機關銃隊

歩兵砲隊ノ半部

二敵軍

ス兵力

不四里橋附近

蔣介石直系ノ正規軍ニテ自動火器多数ヲ有スル約
三百名ナリ

以廣陳鎮附近

蔣介石直系ノ正規軍ニテ自動火器多数ヲ有スル
約五百名ナリ

不四里橋及廣陳鎮附近ノ敵ハ姚家村平湖ヲ本陣
地トセル前進陣地ト判断セラレ堅固ニ構築セル
トナリ及掩蓋ニ據リ極メテ巧妙ニ遮蔽シアリ
敵ハ我ヲ極メテ近距離マテ吸引シ急襲的火力ヲ
集中シ專ラ火力ニ依リ殲滅ヲ期シアルカ如シ
又射撃開始後ハ終夜射撃ヲ繼續シ我カ近接
ヲ極力防止シアリ

第五、將來參考トナルヘキ所見

一、近距離搜索ノ能力ハ一般ニ充テカラス

戦闘指導、情況判斷ノ基礎トナルヘキ重要ナルモノ

ナルヲ以テ平時教育ニ於テ之ニ力ヲ致シ之カ能力ヲ

彌カ上ニモ向上シ適時適切ナル情況ヲ探知スルニ足ル

体力ヲ鍛練シ技能ヲ向上スルコト極メテ緊要ナリ

ニ歩兵聯隊ニ輕渡河材料ヲ裝備スルヲ要ス

本戦闘地ノ如ク、クリーク多キ地ニ於テハ之ニ依リ戰

闘行動ニ掣時ヲ受クルコト甚シク爲ニ企圖スル如

ク戦闘ヲ實施スルコト能ハス戰機ヲ逸スルコトナリ

三、兵ハ克ク地形ヲ利用スルコトニ慣熟シ更ニ情況ニヨリ

適時工事ヲ實施スルコト必要ナリ又工事ノ實施ニ

方リテハ敵火ノ方向ヲ判斷シ之ニ應ズル如ク實施セサ

ルヘカラス之カ爲本部要員ニモ器具ヲ裝備スル如ク動

員計畫ヲ改正スルヲ要ス

四未夕戦闘ニ慣熟セサル爲メト小分隊長ノ當手握十介
ヲササル爲敵ヲ確認セズ射撃ヲ開始スルモノ一般ニ多ク
從テ戰場一帯ニ友軍相撃ノ危険多キハ嚴ニ注意シ
要ス

五無線電使用ニ關シ本部司令部ノ主任者ノ教育ヲ向上ノ
要アリ終夜連絡ニ努カスルモ對向通信所ノ應答ナレ
第六戦闘ノ成績

一彼方ノ損害
ス友軍

死傷
損耗

附表其一ノ如シ
附表其三ノ如シ

2. 敵軍

遺棄セル死体

四里橋附近
廣陳鎮附近

約三〇
約五〇

ニ戦鬪ノ成果

其他死傷多数アル見込

堅固ナル陣地ニ據レル敵軍ニ對シ放膽ナル機動戰ニ
依リ該陣地ヲ放棄セラザル敗退スルノ已ハラ得サルニ
至ラシメ遂ニ本陣地迄ヲモ放棄セシメ師團主力ノ進
路ヲ開キ爾後ニ作戰ヲ容易ナラシメタリ

步兵第五百十聯隊死傷表

2164

昭和十二年 十月十五日 步兵第五百十聯隊鹵獲表		戰闘詳報第一號附表 其二		種類		區分		員數		備考		備考	
俘		一		度		將校		准士官		下士官		馬匹	
戰		銃		砲		銃彈		砲彈		器具		糧秣	
利		5											

戦闘詳報第一號附表其三

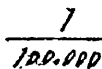
昭和十二年
十月十五日

歩兵第百五十聯隊武器彈藥損耗表(甲)

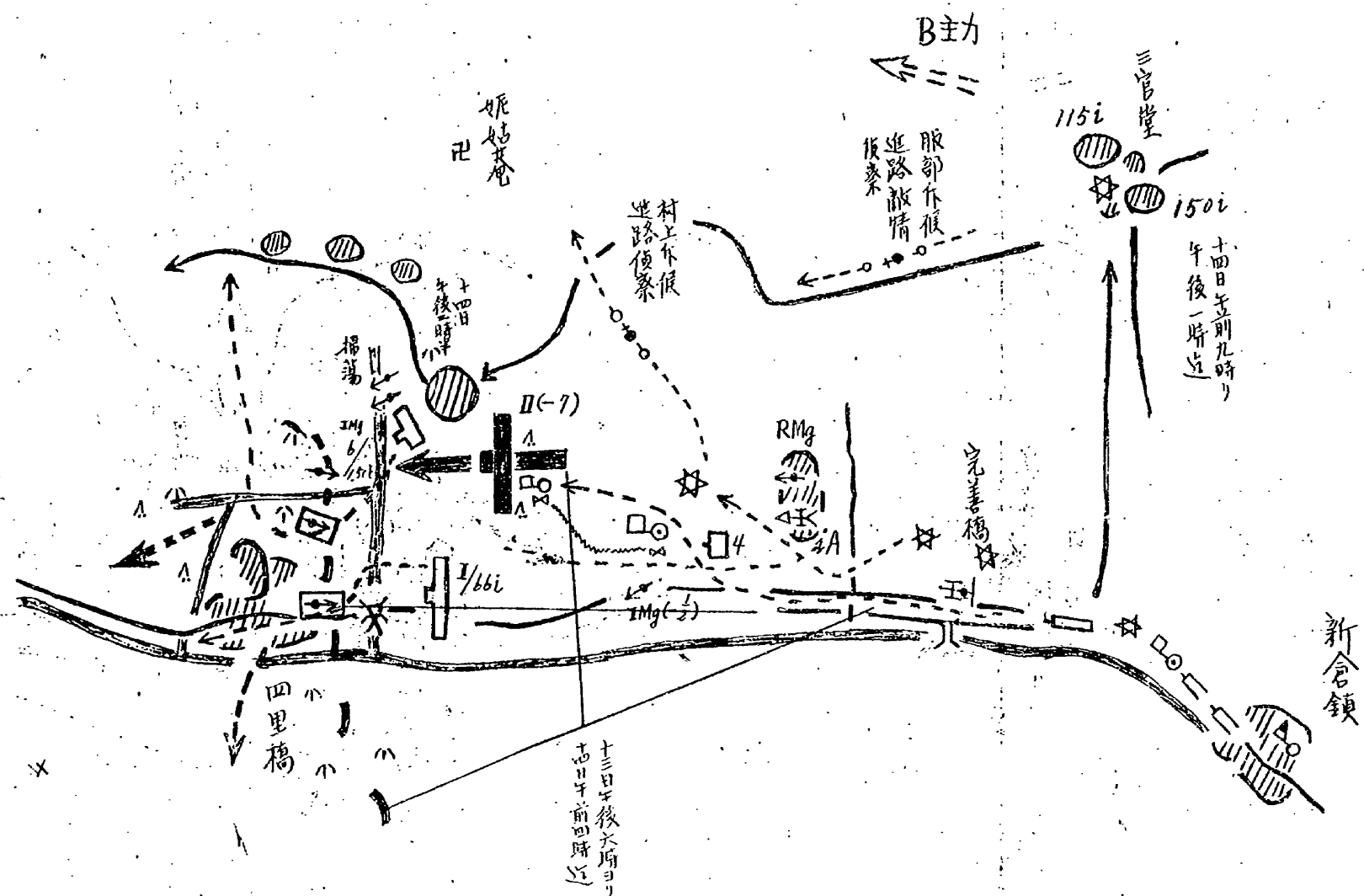
備	計	歩兵 砲隊	第四 中隊	第三 大隊	隊 分		彈	消	費	損	失
					銃	小					
	913		21	892	銃	小					
	1435		50	1385	銃	開機輕					
	180			180	銃	開機					
					砲	歩射平					
	36	36			砲	歩式九					
	3			3	他	其					
					銃	小					
					銃	開機輕					
					銃	開機					
					銃	機					
					銃	小					
					銃	開機輕					
					銃	開機					
					他	其					
	2			2	鞍	乘					

✓

(頃時二後午日三十月一十於)



四里橋附近戰鬪經過要圖
(時四後第三十日一十皇於)
(時五後第四十日一十皇於)



廣陳鎮附近戰鬪經過要圖

(時五後午日四十月一十自於)
(時五後午日五十月一十王)

附圖第三

